

第3回村上市空き家等対策計画策定委員会 会議録

- 1 開催日時 平成31年3月20日（水）13:30～14:25
- 2 開催場所 村上市役所 5階 第5会議室
- 3 出席委員 瀬賀秀雄、川村寛之、本間薫、福本壘、吉川賢一郎
小田寛三、鈴木信之
- 4 欠席委員 会田健次、安藤成、小野長昭
- 5 出席職員 尾方課長、佐藤課長補佐、林副参事
- 6 会議次第 別紙のとおり
- 7 会議経過 別紙のとおり

第3回村上市空き家等対策計画策定委員会 次第

と き：平成31年3月20日（水）
午後1時30分～
ところ：5階 第5会議室

1 開 会

2 挨 拶

3 報 告

・パブリックコメントの結果について

4 議 事

・村上市空き家等対策計画（案）について・・・**最終修正版**

・その他

5 答申書の提出

6 閉 会

会 議 経 過

1 開会 (13:30)

事務局； ただ今から第3回村上市空き家等対策計画策定委員会を開催いたします。なお、本日、会田委員、小野委員、安藤委員から所要のため、欠席の連絡をいただいております。はじめに副委員長からご挨拶をお願いいたします。

2 あいさつ

副委員長； 年度末でお忙しい中お集まりいただきましてありがとうございます。前回の委員会から2か月しか経っていないんですが、これだけ春の訪れが早いとなると、身が引き締まるというか、新学期、新年度が始まるということで、気持ちを新たにしていこうという気持ちが高まっているのですが、この委員会もいよいよ最終回ということで、2か月弱のなかで、皆さまから意見をいただき、それから委員長もずいぶんと細かなところまで見てくれていまして、前回よりも、とても見やすくなって、精度が上がってきたと感じています。今日は最後の会議ということで、また何かご意見等あるかと思いますが、ぜひ前向きな方向で会議を進めて生きたいと思っておりますので引き続きよろしく申し上げます。

事務局； それでは、議事に入る前に、お手持ちの資料を確認いたします。事前に郵送でお送りしております、資料1「村上市空き家等対策計画（案）」、資料2「計画書案修正一覧」、また、追加で3月13日付けで郵送した計画案（最終修正版）とそれに基づく資料4「計画書案修正一覧」、そして、本日お配りしました、次第、資料3「パブリックコメント意見結果」となりますが、ご確認いただき、不足の場合は申し出てください。よろしいでしょうか。

また、答申書につきましては、後ほど、答申の段階で皆さんに配布いたします。

なお、本日の委員会は、委員の半数以上の出席がありますので、村上市空き家等対策計画策定委員会設置条例第6条第2項に基づき会が成立していることをご報告いたします。

それでは、早速議事に入ります。福本委員長よろしく申し上げます。

3 報告

・村上市空き家等対策計画（案）へのパブリックコメントの結果について

委員長； それでは3の報告に入らせていただきます。村上市空き家等対策計画へのパブリックコメントの結果について説明をお願いいたします。

【当日配布の「資料3」により説明 ※追加で計画書デザインについての報告あり】

委員 長； ただいま事務局から説明のありました件について質疑等ある方は挙手にてお願いします。

副委員長； どういった方が関心をもたれているのか気になったので、意見をくださった方の、地域や年齢、性別など公開できるところはありますか。

事務局； 60代の女性です。

委員 長； 非常に前向きな意見をいただいて、本計画においても、基本施策の2とか実施体制のなかでも、民間事業者との依頼、実施、連携といったところに位置づく具体的なご意見なのかなと思いました。その他にご意見ございますか。特になければ、4の議事に入らせていただきます。

4 議事

村上市空き家等対策計画（案）について

委員 長； それでは、村上市空き家等対策計画（案）について説明をお願いします。

【計画書案（最終修正版）と「資料4」により説明】

委員 長； ご説明ありがとうございました。ただいま事務局から説明のありました件について質疑等ある方は挙手にてお願いします。

副委員長； 10ページの“ポイント”という表記ですが、前回の表記だと“％”となっていました。意味としては同じですね。“ポイント”という表記が突然でてきて、何に対してのポイントなのか分かりづらいのですが、委員長どうですか。

委員 長； “％”でいいかと思います。特段、“ポイント”を記者ハンドブックの表記に従いとかあるのであれば記述に従っての表記ですと統一されても構いませんが、やはり、読み手にとっては、％の話をしているので、％の表記のほうが分かりやすいというのが考えです。

事務局； それでは、“ポイント”という表記を“％”に変更させていただきます。

委員 長； ご意見ありがとうございました。その他にご意見ございますか。

委員； 21～22ページの表の回答結果の概要で、いくつか文字間隔がおかしなところがあるのですが。

事務局； 文字間隔を統一した形に修正させていただきます。

委員 長； ご意見ありがとうございました。他にありませんでしょうか。特にないようですので、次のその他について事務局からありますか。

事務局； 特にございません。

委員 長； 委員の皆さまからは、何かありますか。特にないようですので、これで本日の議題は以上です。議事を閉じさせていただきます。皆さまからの慎重審議により、進行させていただきました。ありがとうございました。

5 答申書の提出

事務局； 福本委員長、議事進行ありがとうございました。それでは、5の答申書を市長に渡したいと思えます。ただ今、市長が参りますので、もう暫くお待ちください。

事務局； 市長が参りましたので、委員長から答申書をお渡しいただきます。

※委員長が答申書を読み上げ、市長に手渡す。

事務局； ありがとうございます。それでは答申を受けまして、市長からご挨拶をさせていただきます。

市長； 皆さんこんにちは。本日は、村上市空き家等対策計画（案）の答申ということで、今、委員長からお受取させていただきました。昨年の10月から皆様方には大変デリケートな部分も含めてだろうと思っておりますけれども、ご審議をいただきましたことを心より感謝申し上げます。委員長さんをはじめ、各委員の皆さま方には、今般、取りまとめたいただいた計画ですが、私どもとしては、しっかりとこれをバイブルとしながら、次の村上市のまちづくりに生かしていければと思っております。現在、全国的にも空き家対策という切り口で、いろいろな取り組みが進められているわけですが、やはり、それぞれの自治体を持つ特性、また、課題、これは異なるわけでありますので、そこは村上市にマッチングするような形で、いろいろな施策を展開していくことが大切だなど思っております。聞きましたところ、多くの空き家があるわけでありまして、連坦しているところは、特に空き家が老朽化していく、ダメージを受けていくというのは、非常に町の景観そのものを傷めていきます。そういったものが環境として変化していくことによって、やはり、そこに暮らす一人ひとりの意識にも変化を及ぼすこととなりますし、また、中山間地にまいますと、家々が離れているといったエリアも多くあるわけであります。村上市は、そういった状況を抱えているところがございますので、今回いただきました計画をしっかりと具体のレベルで対応を進められるよう取り組みを進めさせていただきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。委員長さんをはじめ、委員の皆さま方のこれまでの取り組みに心より感謝を申し上げまして、私からのお礼の挨拶とさせていただきます。本当にありがとうございました。

事務局； ありがとうございます。それでは、本日の審議内容はすべて終了となります。最後に委員長から閉会のごあいさつをお願いいたします。

委員長； 第3回にわたり、当委員会に積極的に参加いただきまして誠にありがとうございました。私は現在、長岡造形大学の建築デザイン学科に所属してございまして、今回の委員会での計画の策定や皆さまに意見を聞くということを通じて、建築というものにまた改めて思いを馳せてみたところ、やはり、建築というのは何かしら生まれるときに、人間の生命だったり、財産だったり、生業だったり、営みだったり、そういったものを守ったり、豊にしていこうといった使命というか役割を持って生まれてくると、

そういったものが長年使われて、その役割を全うするという形になり、新しくまた役割を与えたり、それから、できれば感謝の気持ちを持って、解体したり撤去していく、そういったリテラシーといったものが、今回策定した計画を通じて、市民の皆さまだったり、関わる皆さまの意識の向上につながればと思っております。また、委員会としても本日、答申させていただきましたが、答申というのは委員会の目的、ゴールと位置づけられますが、これを対策として、実際に実行していくという意味では、スタートになります。なので、引き続きこの計画が机上の空論とならないように、実効性のある内容に着地できるよう、皆さまからご支援ご助力をいただきたいと思ひますし、私もせつかく村上市にきましたので、監視も含めて、引き続き村上のまちづくりに微力ながら協力していきたいと思ひますので、今後ともよろしくお願ひいたします。ありがとうございました。

6 閉会 (14:25)